

2012年2月9日

株式会社 富士経済
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
 2-5 F・Kビル
 TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165
 URL : <http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>
<https://www.fuji-keizai.co.jp/>
 広報部 03-3664-5697

主要医薬部外品の国内市場を調査

2012年 21分類、45品目の市場は前年比1.7%減の1兆557億円の見込

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済（東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 阿部 界 03-3664-5811）は、日本の薬事法に定められた医薬部外品の内、化粧品/トイレタリーグッズの範疇にある品目、衛生材料である生理処理用品、2004年に医薬品から移行した“新・医薬部外品”の国内市場を調査した。その結果を報告書「医薬部外品マーケティング要覧 2012」にまとめた。

この報告書では、薬用オーラルケア3品目、薬用スキンケア8品目、薬用ボディケア10品目、薬用ヘアケア/スカルプケア4品目など、合計21分類、45品目の市場分析結果を収載している。

<調査結果の概要>

主要医薬部外品の国内市場

分類	2011年	前年比	2012年見込	前年比
薬用オーラルケア	855億円	101.4%	870億円	101.8%
薬用スキンケア	3,949億円	93.9%	3,780億円	95.7%
薬用ボディケア	1,034億円	102.7%	1,041億円	100.7%
薬用ヘアケア/スカルプケア	1,978億円	98.5%	1,974億円	99.8%
その他	2,927億円	98.5%	2,892億円	98.8%
合計	1兆 743億円	97.3%	1兆 557億円	98.3%

2011年の医薬部外品市場は前年比2.7%減の1兆743億円となった。薬用オーラルケアでは薬用歯磨剤や薬用洗口液が伸びたほか、節電により夏場に薬用ボディケアでは制汗消臭剤、殺虫剤では電気や電池を使用しない蚊取線香の需要が拡大した。しかし、薬用スキンケアではその拡大を牽引してきた通販ブランドの伸びが2011年に入り鈍化したことに加え、低価格品への需要シフト等により縮小したほか、ドリンク剤が生産設備や物流拠点を被災した上位企業の一時出荷停止により前年を下回るなど、マイナスとなった品目も数多く見られた。

2012年は、ドリンク剤が回復に向かい、引き続き薬用オーラルケアと薬用ヘアケア/スカルプケアが伸びるが、他の多くの品目がマイナスとなるため、市場は前年比1.7%減の1兆557億円が見込まれる。

<注目市場>

1. 腋臭防止剤

	2011年	前年比	2012年見込	前年比
腋臭防止剤	258億円	109.3%	268億円	103.9%
制汗消臭剤	242億円	110.0%	252億円	104.1%

腋臭防止剤は腋や体用の制汗消臭剤と足用の足臭防止剤を対象としている。ともにゴールデンウィークごろからシーズンをスタートさせ盛夏に最需要期を迎える。毎年シーズン中の天候が市場に大きな影響を与える。2011年の市場は、その9割以上を占める制汗消臭剤が拡大を牽引し、前年比9.3%増の258億円となった。

制汗消臭剤は、腋臭予防、皮膚汗臭予防、制汗を目的としており、エアゾール/ミスト、ロールオン、スティック、シート、ジェル/ウォーター（ボトルタイプ）などといった剤型がある。制汗消臭剤市場の8割近くを女性用

が占めるが、近年は男女ともに幅広い年齢層で汗とニオイケアに対する意識が高まっており、男性の制汗剤使用も広がっている。

2011年は節電で夏場にオフィスや公共施設などの冷房温度が控えられたことから制汗と爽快感を求めるニーズが高まった。また、小売店でも節電対策商品として制汗消臭剤の大量陳列などが行われた。その結果、シートタイプやボディ全体に使用するミストタイプ、ウォータータイプを中心に需要が高まった。

汗とニオイケアに対する意識の高まりと、2012年以降も節電が継続されると見られることから、市場は拡大すると予想される。デオドラント意識が高まることで“汗をしっかりと拭き取る”“携帯する”など、シーンごとの使い分けが進み、1人あたりの使用アイテムの増加も期待される。また、これまでトイレタリー系メーカーが中心であったが、ボディケアカテゴリーの1アイテムとして制汗消臭剤をラインナップする化粧品メーカーも増加しており、新規参入による市場活性も予想される。

2. 薬用シャンプー/リンス

2011年	前年比	2012年見込	前年比
415億円	101.2%	418億円	100.7%

薬用シャンプー・リンスは、フケ・かゆみ防止を訴求するファミリーユース向けブランドと、育毛(スカルプケア)を訴求するブランドに分けられる。育毛訴求ブランドは頭皮の汚れや皮脂を除去し、育毛剤の浸透促進を訴求する。

2011年は大震災の直後に高価格な育毛訴求ブランドが買い控えられたが、6月頃からリニューアルや新商品投入で活性化が図られ、市場は前年比1.2%増の415億円となった。

フケ・かゆみ予防訴求ブランドでは、「メリット」(花王)が継続した広告展開によって鮮度を維持し主婦層の需要を獲得している。また、「コラーージュフルフル ネクスト」(持田ヘルスケア)がサンプリングキャンペーンなど新規需要の取り込み施策により堅調に推移している。

育毛訴求ブランドでは、「薬用スカルプD」(アンファー)が容量・価格の見直しと女性用を「スカルプDポータ」とリニューアルしたこと、30代をターゲットにした「PRO TEC」(ライオン)がボディケアブランドと統合し配荷が広がったことから実績を伸ばした。2011年は「リガオス」(ラポータ・ジャポン)などの新ブランド投入も見られた。

フケ・かゆみ予防訴求ブランドでは「メリット」と「h&s」(P&Gジャパン)の安定した実績が下支えとなり、堅調に推移すると予想される。また、育毛訴求ブランドでは男性用・女性用とも商品が増加傾向にあることから拡大が続くと予想される。しかし、育毛訴求ブランドは競合も激化しているため剤型や成分などによる他社との明確な差別化がより重要となってくる。

3. 薬用洗口液

2011年	前年比	2012年見込	前年比
177億円	102.9%	183億円	103.4%

薬用洗口液はマウスウォッシュと液体ハミガキを対象としている。市場は2000年以降新製品投入と店頭活動、プロモーション展開により拡大してきた。機能面では口臭予防から歯周病予防やホワイトニング、就寝前用や日中用等の使用シーン別のラインナップなどバリエーションが広がっている。

2011年は新製品投入が一段落したものの、「リステリン」(ジョンソン・エンド・ジョンソン)「デンターシステマ」(ライオン)など、上位ブランドが好調であったことから市場は拡大した。

今後も参入メーカーによる新商品投入やリニューアル、プロモーションなど、積極的な展開により市場は当面拡大推移するが、一方で値頃感のある大容量サイズへ需要がシフトしているため、将来的には市場の伸びは鈍化していくと見られる。

< 調査対象 >

分類	品目
薬用オーラルケア	薬用歯磨剤、薬用洗口液、口中清涼剤
薬用スキンケア	薬用洗顔料、薬用クレンジング、薬用モイスチャー、薬用化粧水、薬用乳液、薬用美容液、薬用シート、薬用シェービング料
薬用ボディケア	薬用石鹸（固形・液体）、薬用ボディシャンプー、薬用ボディローション、薬用ハンドクリーム、薬用リップクリーム、除毛剤、てんか粉類、腋臭防止剤（制汗消臭剤、足臭防止剤）、浴用剤、しもやけ・あかぎれ用薬
薬用ヘアケア / スカルプケア	薬用シャンプー・リンス、スカルプケア、染毛剤、パーマネントウエーブ用剤
清浄綿	清浄綿
肛門清浄剤	肛門清浄剤
生理処理用品	生理処理用品
ソフトコンタクトレンズ用消毒剤 / 装着液	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤 / 装着液
防虫（忌避）剤	防虫（忌避）剤
殺虫剤	ハエ・蚊用殺虫剤、ゴキブリ用殺虫剤、ダニ用殺虫剤
殺ソ剤	殺ソ剤
ドリンク剤（ミニドリンク剤含む）	ドリンク剤（ミニドリンク剤含む）
ビタミン剤・カルシウム剤 / ビタミン含有保健薬	ビタミン剤・カルシウム剤 / ビタミン含有保健薬
生薬含有保健薬	生薬含有保健薬
健胃・消化・整腸薬	健胃・消化・整腸薬
瀉下薬	瀉下薬
口腔咽頭薬 / のど清涼剤	口腔咽頭薬 / のど清涼剤
鼻づまり改善薬	鼻づまり改善薬
含嗽薬	含嗽薬
いびき防止薬	いびき防止薬
殺菌消毒薬	外傷殺菌消毒薬、手指殺菌消毒剤

< 調査方法 >

富士経済専門調査員による調査対象企業及び関連企業・団体等へのヒアリング調査及び関連文献を併用

< 調査期間 >

2011年10月～12月

以上

<p>資料タイトル：「医薬部外品マーケティング要覧 2012」 体裁：A4判 248頁 価格：100,000円（税込み105,000円） 書籍・電子版セット120,000円（税込み126,000円） 調査・編集：富士経済 東京マーケティング本部 第二事業部 TEL:03-3664-5821 FAX:03-3661-9514 発行所：株式会社 富士経済 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 F・Kビル TEL03-3664-5811（代）FAX 03-3661-0165 e-mail:info@fuji-keizai.co.jp この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL：http://www.group.fuji-keizai.co.jp/ https://www.fuji-keizai.co.jp/</p>
